

報告・協議 4

広島叡智学園中学校・高等学校の学校案内について

このことについて、別紙のとおり報告します。

平成30年6月8日

広島県教育委員会教育長 平川 理恵

広島
県立

広島叡智学園

えいち

学校案内

中学校・高等学校

平成31年
2019年
4月開校!

HIROSHIMA

GLOBAL

ACADEMY

Junior & Senior High School

校長からのメッセージ

みなさん、こんにちは。

この冊子を手にとりいただき、ありがとうございます。

この学校づくりを通じて私が実現したいもの、それは、「学び続け、変わり続けたい」という想いをを持った方々が集う“Learning Community”の実現です。

合言葉は、“We are HiGA (HIROSHIMA GLOBAL ACADEMY), a learning community”。

生徒も、保護者の方々も、教職員も、地域の方々も、広島や海外の方々も、「学び続け、変わり続けたい」という想いをを持ったすべての人たちが、

この“Learning Community”のメンバーです。

人は、誰もが素晴らしい「物語」を持っています。

当たり前ですが、1人1人の「物語」は、それぞれ違うものです。

人とは違って当たり前。どんなに話し合っても、分かり合えないことは、たくさんあります。

しかし、だからと言って、恐れる必要はまったくありません。

人と違って、胸を張って、堂々と「私はこう思う」と言える。

そんな人を、この学校で育てていきたいと思っています。

また、1人1人の「物語」が集まったもの、それが社会です。

それぞれの「物語」が変われば、社会全体が変わります。

1人1人の「私は変われる」が、社会全体を変えていくのです。

「学び続け、変わり続けたい」という

“Learning Community”の想いが、地域を元気にし、世界を変え、平和な社会を創る。私は本気でそう信じています。

さあ、あなたも、この“Learning Community“に加わりませんか？

We are HiGA, a learning community.

Let's create it together!



林 史
Fumi Hagashi
広島叡智学園中学校・高等学校 /
HIROSHIMA GLOBAL ACADEMY (HiGA) 校長

【 学校概要 】

開校時期	平成31年4月
設置形態	併設型中高一貫教育校
課程・学科	全日制課程普通科
学期	2学期制
学校規模	中学校：1学年40人 高等学校：1学年60人（うち外国人留学生20人） をベースとして検討中です。 ※授業は基本的に1クラス20人程度で実施する予定です。
寄宿舎	設置（全寮制）
卒業資格	日本の高等学校の卒業資格及び国際バカロレア・ディプロマプログラム(IBDP)＜導入を検討中＞
設置場所	豊田郡大崎上島町大串
施設	平成30年2月着工、平成31年2月一部竣工（開校後も引き続き工事を行い、寮の一部を除いて平成31年度中完成予定）

※導入に際しては、申請から認定までに、関心校、候補校、認定校の段階があり、各段階には明確に区別された申請項目とタイムラインがあります。どのプログラムにおいてもIB認定校を目指すすべての学校はこの各段階を経る必要があり、IBが認定の可否に関する裁量を有しています。本校は、2021年度に認定されるよう準備を進めています（本校は平成30年6月時点では、関心校です）。
※所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験を経て所定の成績を取ると、国際的に認められる大学入学資格（国際バカロレア資格）が取得できます。

【 生徒募集 】

応募資格	次のいずれかに該当する方が出願できます。 ①平成31年3月に小学校もしくはこれに準ずる学校を卒業する見込みの者または義務教育学校の前期課程を修了する見込みの者 ②平成31年4月に中学校またはこれに準ずる学校の第1学年への入学対象となる者				
募集人数	40人				
適性検査の内容	<table border="1"><tr><td>第1次選抜</td></tr><tr><td>適性検査・面接を実施する。</td></tr><tr><td>第2次選抜</td></tr><tr><td>2泊3日の共同生活においてグループワーク・面接・振り返り文作成を実施する。 ※第1次選抜、第2次選抜とも、「英語力」については検査しません。</td></tr></table>	第1次選抜	適性検査・面接を実施する。	第2次選抜	2泊3日の共同生活においてグループワーク・面接・振り返り文作成を実施する。 ※第1次選抜、第2次選抜とも、「英語力」については検査しません。
第1次選抜					
適性検査・面接を実施する。					
第2次選抜					
2泊3日の共同生活においてグループワーク・面接・振り返り文作成を実施する。 ※第1次選抜、第2次選抜とも、「英語力」については検査しません。					

※詳細については、「入学者選抜実施要項」（8月公表予定）にて、お知らせします。
※広島県外在住の方も出願できます。

【 入学までのスケジュール 】

入学までのスケジュールは下記のとおりです。

入学願書等受付	平成30年11月8日(木)～11月14日(水) 正午
第1次選抜	平成30年11月24日(土) (11月25日(日) (予備日))
第2次選抜	平成30年12月25日(火)～12月27日(木)
合格者発表	平成31年1月8日(火)
入学予定者説明会	平成31年2月9日(土)
開校式・入学式	平成31年4月

※第1次選抜、第2次選抜いずれも、広島県内で実施します。
※第2次選抜は、第1次選抜の通過者を対象として実施します。

【 学費・寮費 】

	中学校	高校
授業料 ^{*1} 月額	—	9,900円
諸費 ^{*2} 月額	1万円程度	1万円程度
寮費 ^{*3} 月額	4万円程度	4万円程度
月合計 ^{*4}	5万円程度	6万円程度

※1 授業料について、中学校は無償です。高校については、一定の収入額未満の世帯の生徒に対しては、高等学校等就学支援金として、授業料相当額が支給されます。
※2 諸費には、教育活動費（教材費、英語に関する外部検定試験の受験料、学習に関するオンラインプラットフォームの使用料等）や設備使用料（空調費等）などが含まれます。
※3 寮費には、食費、光熱水費、共益費、活動費などが含まれます。
※4 諸費及び寮費は見込額であり、今後変更となる場合があります。

その他のご負担

- ・高等学校入学金（5,650円）
- ・学用品費（楽器、グラフ電卓等）
- ・タブレット端末・ノートパソコン購入費
- ・プロジェクト学習などの学習活動に係る交通費等（海外の場合も含む）

※学用品費、タブレット端末・ノートパソコン購入費の具体的な金額については、入学予定者説明会において、お知らせいたします。
※プロジェクト学習などの学習活動に係る交通費等の具体的な金額は、生徒たちが決定する学習活動の内容によって異なります。
※このほか、制服代、体操服代等が必要となる可能性があります。また、選択科目によっては、高2・高3における教材費等について、別途、追加で徴収させていただく可能性があります。

保護者負担の軽減に関する各種支援制度があります▼

詳しくは、広島県教育委員会HPをご覧ください

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/global-manabinohenkaku-actionplan/gi-school.html>



MISSION

ミッション

学びを通じて平和な社会づくりを実現し続ける存在となることを目指す

TO BE A GLOBAL LEADER IN BUILDING PEACE WITH THE POWER OF "LEARNING".

VISION

ビジョン

社会の持続的な平和と発展に向け世界中のどこにおいても
地域や世界の「よりよい未来」を創造できるリーダーを育成する

TO FOSTER LEADERS WHO CREATE IN THEIR COMMUNITY "A BETTER FUTURE"
FOR PEACE AND SUSTAINABLE DEVELOPMENT.

「学びの変革」の目指すべきモデルとなる

TO BE AN EXCELLENT MODEL IN "LEARNING INNOVATION".

VALUES

バリュー

「グローバルな視野」と「地域に根ざした心」の双方を大切にし、
主体的に学び続ける「ラーニングコミュニティ」を形成する

TO BE A LEARNING COMMUNITY WHOSE GLOBAL VISION IS ROOTED IN LOCAL CONTEXT.

重点的に育成する力

様々な場面で活用できる
知識・技能の
深い理解

新しい価値を生み出す
創造的・批判的
思考力

異なる文化・価値観を
持つ人々と
協働する力

目標に向かって
やり抜く力・自信

日本語でも英語でも
議論・協働できる
高い語学力

1

海外大学にも進学できる
確かな英語力の育成



少人数での英語の授業やオンラインによる海外生徒との交流に加え、放課後にも外国人教員とともに楽しみながら学ぶ様々な英語アクティビティプログラムを用意しています。

2

高校生の1/3は
海外からの留学生



世界中から集まったたくさんの留学生と共に学び合い、議論し、多様な見方や日本人としてのアイデンティティを養います。

※各学年の約20人が外国人留学生

5

国際バカロレア・
プログラム導入を検討*



国際バカロレア機構(本部ジュネーブ)が提供する国際的な教育プログラムで、平成29年6月1日現在、世界140以上の国・地域、4,846校において実施されています。このうち、ディプロマ・プログラム(DP)は、16歳～19歳を対象としたプログラムで、所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験を経て所定の成績を取ると、国際的に認められる大学入学資格(国際バカロレア資格)が取得できます。

これらの特徴を全て
備えた公立学校は全国初!

5つの特色

広島叡智学園には
「未来に向かう学び」と
「世界へと続く扉」があります。

3

全寮制での学習・生活



異年齢の仲間や留学生との共同生活を通して、国境を越えた強い絆を形成するとともに、グローバルマインドを育みます。

▶詳しくは P8～11へ

4

国際協働型プロジェクト学習



実社会の課題解決に挑戦し、将来、様々なフィールドで活躍するために必要な力を身に付けます。

▶詳しくは P6へ

国際バカロレア・プログラム(IB)の詳細はこちらへ▼

文部科学省ホームページ

http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/ib/index.htm



※導入に際しては、申請から認定までに、関心校、候補校、認定校の段階があり、各段階には明確に区別された申請項目とタイムラインがあります。どのプログラムにおいてもIB認定校を目指すすべての学校はこの各段階を経る必要があり、IBが認定の可否に関する裁量を有しています。本校は、2021年度に認定されるよう準備を進めています(本校は平成30年6月時点では、関心校です)。

生徒の意見と自己決定を尊重し

生徒の個性を最大限に

1 1人1人の生徒が主役

ここでは、「教師が教育を提供する側、生徒は教育を受ける側」ではありません。「教師も生徒も、一緒に教育を創る側」。生徒1人1人の「こんな学校にしたい」「こんな授業にしたい」という思いが、この新しい学校を創ります。



1人1人の「知りたい」という思いから自発的に研究

1人1台のタブレット/PCを用いて、いつでもどこでも学びを深めます。

2 失敗こそ最高の学び

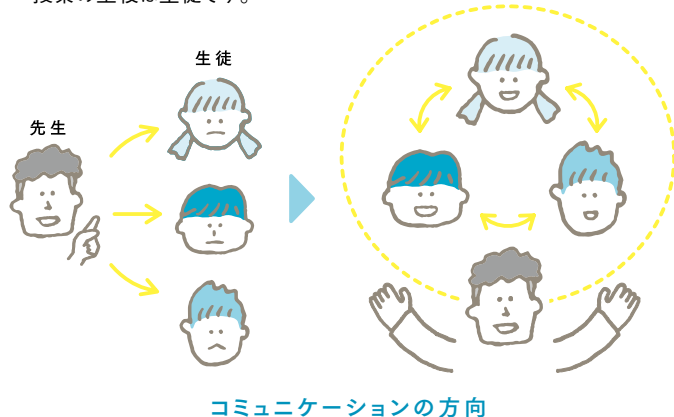
「正解」か「不正解」かしかない「テスト」ではなく、「成功」も「失敗」もある「プロジェクト」へ。「不正解」は人が決めます。しかし、「失敗」は自分自身が決めるもの。大切な「成長のきっかけ」である「失敗」を、子供たちから取り上げる「過保護な教育」は、この学校では行いません。

FAILURE TEACHES SUCCESS



(学びの促進者) 先生はファシリテーター!

授業の主役は生徒です。



コミュニケーションの方向

3 3つの観点からの学び

全ての学習活動において、次の3つの観点を大切にしたい学びを行います。

1. **COMPETENCY BASED**
社会で活躍できる力を育成する学び

2. **INQUIRY BASED**
生徒の「？」から始まる学び

3. **PROJECT BASED**
実社会とのつながりを大切にしたい学び

生かす学習環境

ここで学び、身に付けたスキルは世界中の様々な場所で活かすことができます。このスキルは生徒たちの活躍のチャンスを増やしてくれます。

4 社会全体が私たちの学び舎

私たちの学びの場は、学校内だけではなく、「社会全体が私たちの学び舎」を合い言葉に、積極的に学校の外に飛び出し、様々な場所で学びを深めます。

瀬戸内海は最高の教材 山・海に囲まれた最高の自然環境や、そこで暮らす地域の人から様々なことを学びます。



シーカヤック体験



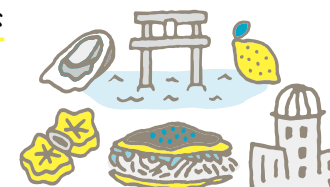
農業体験

海外の生徒とオンラインでプロジェクトを進めます



広島で学ぶ、広島を学ぶ

世界中から多くの観光客が訪れる広島。戦後復興等の歴史や世界遺産など、広島ならではの学習活動を行います。

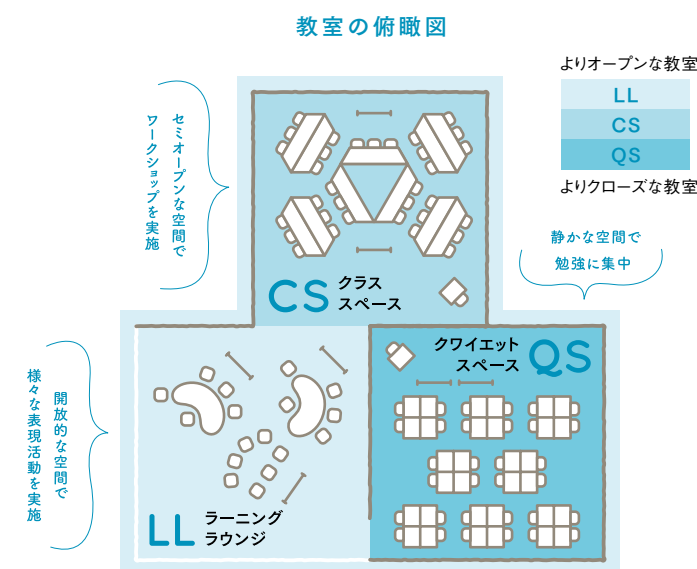


インタビュー

5 多様な学習を可能にする学習環境

普通、「教室」は、四方が囲まれた閉鎖的なもの。でも、この学校の教室は、家でいう「リビング」です。オープンな環境の中で、リラックスして学ぶことができます。1人1台のPC、プロジェクター、ホワイトボード、模造紙など、生徒たちの Collaboration、Innovation、Creation を支える環境が整っています。

様々な授業スタイルに対応できる3タイプの教室



生徒のワクワクの
気持ちを大切に

6年間を通して学ぶ“ここ”

HiGA
ならではの
学習

未来創造科

戦争、貧困、環境、エネルギー、食糧、少子高齢化、地域の衰退…。世の中には、たくさんの課題があります。これらの課題について、「自分たちで課題を設定し、国籍や文化の違いを越えた仲間たちと力を合わせて、課題の解決にチャレンジする」。そして、「テレビや新聞に載っている課題」から、「自分たちの課題」に変える。これが、本校の教育活動の核となる「未来創造科」(Global-Project Based Learning)です。

未来創造科の
3つの視点

地域

広島

世界

未来創造科の
3つのテーマ

WELL-BEING
幸せ

ENVIRONMENT
環境

GLOBAL JUSTICE
社会正義

【 専門家によるワークショップ 】

様々な分野の第一線で活躍する専門家の方々をお招きします。「課題の見つけ方」「情報収集・整理分析の仕方」「議論の仕方」「アイデアの出し方」「表現・プレゼンテーションの仕方」など、プロジェクトを実行するために必要な多くの理論やモデルを学びます。



【 議論・フィールドワーク 】

解決策の創造に向けて、国籍や文化の違いを越えた仲間たちとの議論、現地のフィールドワーク、関係者へのインタビューなどを行います。特に中1では、大崎上島を中心としたフィールドワークを行い、自分の言葉で大崎上島や広島を語れるようになることを目指します。



【 大人たち(ステークホルダー)との協働 】

生徒たちだけでできる活動は限られています。解決策の実行に向けて、関係する大人たちに自分たちのプロジェクトを説明し、連携や支援について、交渉・調整します。



【 解決策の実行 】

「調べてまとめて発表」では終わりません。大切なのは、粗削りでも良いから、実際にプロジェクトを実行すること。きれいにまとめる必要なんてない。たくさん失敗しましょう。「失敗し、振り返り、次のプロジェクトに活かす」。そのプロセスの中こそ、最高の「学び」があります。



※本ページに掲載している写真は、平成27-29年にかけて、広島の高校生約90人と海外4カ国の高校生約50人が参加して実施された「広島創生イノベーションスクール」の様子です。

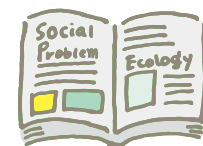
広島県教育委員会HPにて動画もご覧いただけます▼
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/global-manabinohekaku-actionplan/oecc-zentaischool.html>



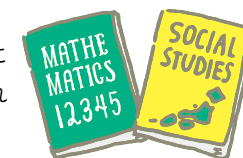
でしかできない学習活動

HiGAで
育てる

アカデミックな英語力の育成



高校からは様々な国・地域出身の外国人留学生と学び、暮らす、小さな国際社会の中にあるような生活が始まります。放課後活動や寮での生活でも、英語が飛び交います。これにより、海外大学等に進学した場合でも通用する、アカデミックな英語力を育成します。

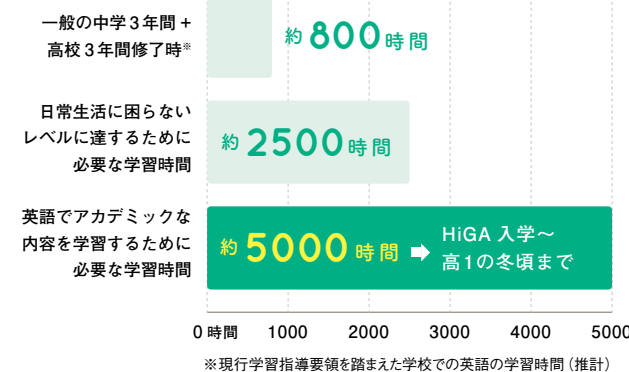


コミュニケーションからアカデミックへ!

HiGAならではの英語学習プログラム

アカデミックな内容を英語で学習するためには、一般的に、約5,000時間の英語学習が必要だと言われています。中学校段階では、外国人教員とともに楽しみながら英語を学び、英語でコミュニケーションできる力を育みます。高校段階からは、段階的に教科の授業も英語で行い、アカデミックな英語力を育成します。

学習時間と英語力の目安



英語学習の各学年での目標

高校2・3年	アカデミックな内容を英語で学ぶ…カリキュラムに英語でアクセスし、英語で学んでいくことができる英語力を養います。
高校1年	高1から留学生とともに生活し、英語で授業を受け、話し合い、新しい価値を一緒に創っていくための英語力を育みます。
中学3年	生活の中のたいていの事態に英語で対処することができ、まとまりのある内容を理解したり、伝えたりできるようになります。
中学2年	自分に直接関係する事柄について、図や表を活用して、情報をやりとりしたり、自分の考えを伝えたりすることができるようになります。
中学1年	身近な話題や自分のことについて、簡単な英語でやり取りができるようになります。

授業

+

放課後

=

約5000時間

英語でアカデミックな
内容を学習するために
必要な学習時間

授業 + 放課後
生活全般で英語学習をすることで
必要時間を確保!

※入学～高1の冬頃までの期間において約5,000時間を確保します。

英語アクティビティ

外国人教員と一緒に、英語によるスポーツや文化活動(音楽・芸術等)など、様々な体験型アクティビティを行います。これにより、心理的なハードルを感じることなく、楽しみながら英語を学ぶことができます(「Activity for Life」P11の一環として実施)。

英語の授業では…

国際協働型遠隔学習プログラム 少人数授業
実社会の課題について、世界各地の同年代の生徒たちとインターネットを通じて、ともに議論し、語り合うプログラムに参加します。 生徒の皆さんそれぞれのレベルに応じ、少人数での授業を行います。

カリキュラム開発メンバーからのメッセージ

Message from the curriculum development member

本校のカリキュラムの特徴は、常に生徒が主役というところ。それぞれが考え、調べ、発見していくプロセスを大切にしています。チームを作って、生徒同士で協力したり、一緒にプロジェクトも行います。この教育では、科目を単体で学ぶのではなく、科目のつながりも意識しています。また、本校では、Peace(平和)とSustainability(持続可能性)を重視しています。これは、広島の人々の生活の中心に「平和」があり、様々な困難を通じてその大切さを学んできたことに基づいています。子供達が責任を持てる大人へと育っていく過程で、困難に直面したとき、その困難に立ち向かえるようになるための「軸」を育てたいと考えています。それが、「平和への思い」や、継続して努力していくという力であって欲しいと願っています。



デイビッド・ブッカー
David Booker

現広島県教育委員会シニアコンサルタント/
元UWCアトランティック・カレッジ(イギリス)副校長

万全のサポートと
セキュリティがある

のびのびと暮らせる

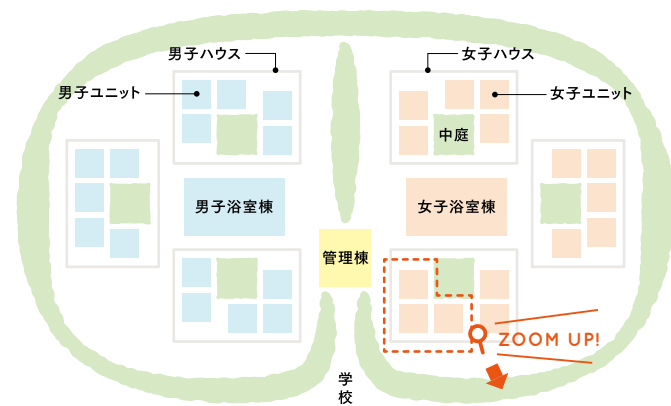
あたたかい空間

広大な敷地に建つ、木の香りが漂う寮のなかで、寮スタッフに見守られながら仲間と共に学びを深めます。

仲間と家族のように関わるユニット



留学生2名を含む中1から高3の10人の異年齢・多国籍の集団（ユニット）を構成し、共同生活を送ります。個室と2人部屋があり、各部屋には、落ち着いて学習できるスペースとベッドを完備。また、開放的なリビングでは、ユニットメンバーの交流が自然と生まれます。ユニットでは、高1のリーダー、中3のサブリーダーが中心となって、自分たちで寮生活のルールを決定し、後輩たちの支援や指導を行います。



安心安全な生活を守ります



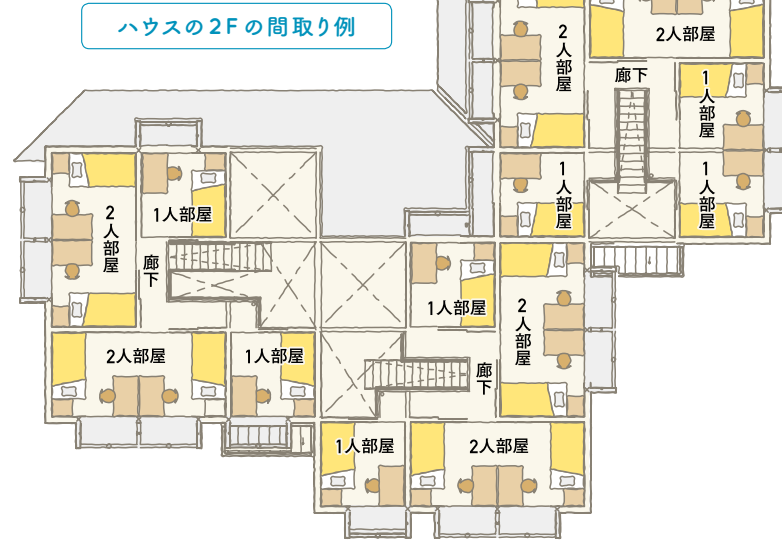
各ユニットには「ユニット担任」として、男子生徒には男性職員、女子生徒には女性職員を配置し、寮での生活をサポートします。また、「ハウスマスター」として、数名の職員が学校敷地内に居住します。スクールカウンセラーも配置するなど、サポート体制には万全を期しています。



寮スタッフが常駐する管理棟を通過しなくては、寮がある「生活エリア」には入れません。また、男子寮と女子寮の間を行き来することはできません。寮周辺は仕切りと植栽で取り囲み、防犯カメラ、電気錠のゲートを設置するなど、安全・安心な環境を整えます。



津波や高潮への対策には万全を期しており、予想される最大レベルの数段上の対策を施しています。また、各ユニットには、人数分の防災セットを常備しています。島内には、5つの内科、1つの外科病院があり、日常的な病気やけがには十分対応可能です。万一の事態には、救急艇やドクターヘリが稼働します。



Q. 週末は、帰省・外出できるのですか？

A. 本校では、週末においても、様々な活動に取り組んでもらうことを想定しています。

このため、週末の度に頻繁に帰省することは、基本的には困難であると考えます。週末は、門限の制約等の一定のルールのもと、基本的には外出可能です。なお、一斉帰宅については、GW・夏休み・冬休み・春休みを予定しています（交通費は、ご家庭の負担となります）。

寮生活に必要なアイテム例

- | | | | | | | | | |
|----------|--------|-------|-------|--------------|------------|------------|--------------|---------------|
| 各自用意するもの | ・洗濯かご | ・枕 | ・スリッパ | 寮にあるもの | ・椅子 | ・洗濯機 (浴室棟) | ・掃除用具 | |
| | ・洗濯ネット | ・洗面用具 | ・ハンガー | | ・机 | ・乾燥機 (浴室棟) | ・デスクライト | |
| | ・洗濯用洗剤 | ・くし | ・傘 | | ・トイレットペーパー | ・洗濯物干し竿 | ・共用食器 (ユニット) | ・電気ケトル (ユニット) |
| | ・シーツ | ・衣服 | | | ・ハンドソープ | ・ゴミ箱 | ・電子レンジ | ・冷蔵庫 (ユニット) |
| | ・布団 | ・タオル | | ・シャンプー・リンス | ・電子レンジ | ・ドライヤー | | |
| | | | | ・救急セット (事務室) | | | | |



寮生活を通し、仲間とともに学び、ともに成長する

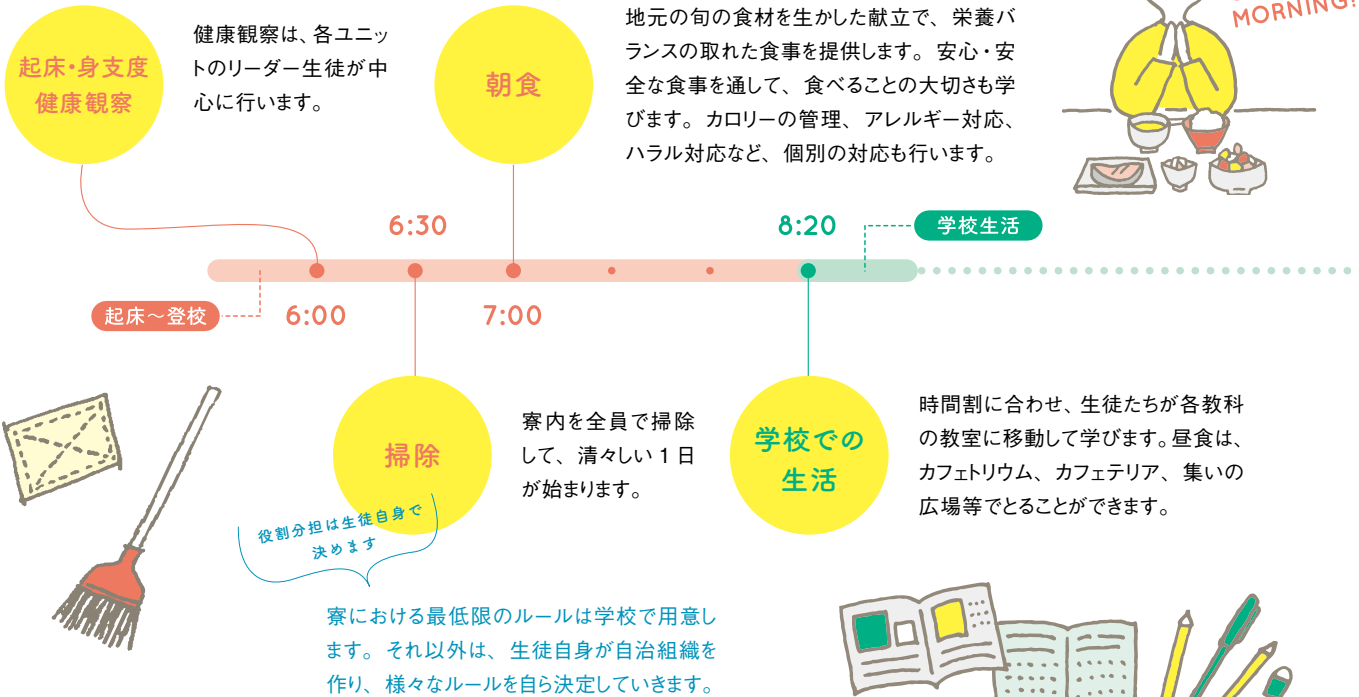
かけがえのない仲間と

過ごす日々の生活

6年間の共同生活を仲間と過ごすことで「自律心」「責任感」「思いやり」など多くのものが育まれます。

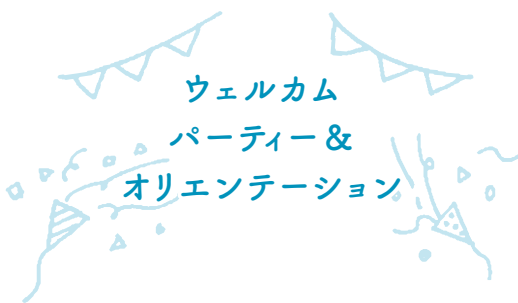
ある平日の寮生活

中学生は、規則正しい日課に則って、規律ある生活を送ります。
高校生は、自分で一日のスケジュールを考え、自己管理能力を培います。
※帰省については、GW・夏休み・冬休み・春休みを予定しています(交通費は、ご家庭の負担となります)。



寮のイベント例

グローバル＆ローカルな視点を取り入れた行事を生徒自らが企画し実施します。
5つのユニットで構成されるハウスによるハウス対抗イベントも開催します。



ようこそ HiGA へ!これから始まる寮生活についてゲームやレクリエーションをしながらオリエンテーションを行います。



島の最高峰、神峰山への登山アクティビティ。瀬戸内海の多島美が望める山頂を目指します。



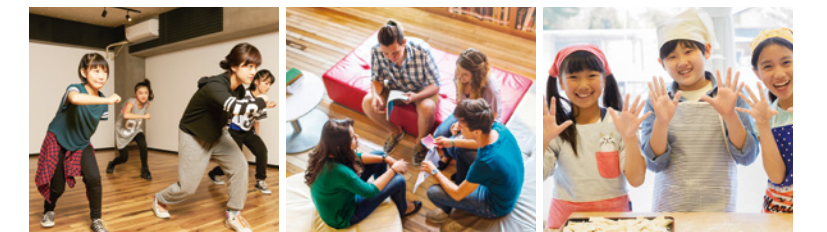
ハウスで一致団結して、目指せ!ハウスの頂点!!大会企画・運営など全ての活動を生徒自身で行います。



様々な地域の伝統舞踊や料理などの生の文化を体験しましょう!みなさんは日本の文化として何を紹介しますか?

Activity for Life ~地域と連携した放課後活動~

全寮制のこの学校では、放課後も大切な学びの場。英語を活用しながら、スポーツや音楽、演劇、映像制作、さらには華道や茶道、クッキングなど将来「エピソード」として語ることのできる多様な体験をすることができます。



Q. クラブ活動はありますか?

A. 具体的なクラブ活動は決定していません。

放課後の活動については、通常の部活動のように「毎日同じ活動をする」というスタイルは想定していません。このため、「県大会や全国大会を目指して、特定のスポーツや文化活動等を全力で頑張る」といった活動にはなりませんので、あらかじめご了承ください。具体的な活動内容については、学校として一定のプログラムは用意しますが、一方で、全てを学校が用意するのではなく、生徒たち自身の主体性も尊重していきたいと考えています。

大崎上島の美しく 豊かな自然の中で学ぶ

多島美や自然の豊かさから、海外からも注目を浴びる瀬戸内海。そのほぼ中央に位置する大崎上島に、本校は誕生します。豊かな自然に囲まれ、のびのびとした全寮制のキャンパスは、生徒の知的好奇心や感性を育みます！



①サイエンスセンター
知的好奇心を刺激する、実験や演習を通じた探究活動空間。



② F.L.A(フレキシブルラーニングエリア)
特別教室棟のF.L.A。プレゼンやワークショップなど、様々な表現活動を行う多目的な活動空間。



③アート&クラフトセンター
感性を磨く、ものづくりを重視した表現・創造活動空間。



④教室棟
多様な意見が自由に飛び交う、ディスカッションに適した協働活動空間。



⑤ F.L.A(フレキシブルラーニングエリア)
教室棟のF.L.A。どんな活動にも柔軟に対応、生徒の動線上にある多目的な活動空間。



⑥メディアセンター
グローバルアカデミーの「知」の拠点。多様な集団による協働・創造活動を支援。

Q. 学校施設の完成はいつですか？

A. 寮の一部を除き、平成31(2019)年度中に完成予定です。
開校時には、女子棟の一部しか完成していないため、男子・女子ともに、女子棟スペースでの生活となります(男子と女子の建物は別とするなど、最大限プライバシーに配慮します)。また、工事動線と生徒の生活動線を分けるなど、安全性については最大限配慮します。ご不便をおかけしますが、あらかじめご了承ください。

Q. 生徒に会うために保護者が学校に行けますか？

A. 保護者の方をお招きする学校行事等の機会には、是非お越しいただきたいと考えています。
また、週末などの通常日については、事前にご連絡をいただくなどの一定のルールのもと、お越しいただける方向で検討しています。お車で越しの際は、校内の来客用駐車場をご利用ください。



⑦学びの回廊
グローバルアカデミーのシンボル。授業の合間、生徒たちが語らう憩いの場となります。



⑧集いの広場
多様な交流が新たな価値を創出。イノベーションを生み出す源泉。



⑨カフェテリア
自然に会話が盛り上がる空間。家庭科室のほか和室や売店も完備。



⑩カフェトリウム
コンサートやミュージカルも開催!ホールも兼ねた開放的な食事空間。



⑪職員室・事務室
多国籍なスタッフが常駐。生徒の学園生活を温かくサポート。



⑫体育館
木の温もりに包まれたスポーツ空間。

Q. カフェトリウム等は一般利用も可能ですか？

A. 集いの広場やカフェトリウム、カフェテリア等は地域に開放する予定です。生徒や地域の方々との交流が自然と生まれる空間となります。



⑬小体育館
独創的でアクティブな活動空間! 武道からダンスまで多目的に活用。



⑭グラウンド
海岸沿いの広大なスポーツエリア。

Q. 電話やメールなどで、生徒と連絡を取ることは可能ですか？

A. 可能です。
携帯電話・スマートフォンについては、使用時間の制限等の一定のルールのもと、寮においては使用できる方向で検討しています。



⑮テニス・バスケットコート
テニスコート3面、バスケットコート1面を完備。



⑯寮ハウス
異年齢・多国籍の仲間と暮らす、メゾネットタイプの快適な居住空間。

寮生活を通し、仲間とともに学び、ともに成長する

人も自然も 魅力いっぱい の大崎上島

瀬戸内海の真ん中に浮かぶ大崎上島。
島外の方は、まずは是非一度、ご家族でお越しください。
本州から島までは、約30分のフェリーの旅。
島内の神峰山から見える多島美は、
きっと忘れられない景色になることでしょう。



大崎上島の魅力1

大串海水浴場

白い砂浜が約1kmも続く外浜海岸に隣接する風光明媚なロケーション!



大崎上島の魅力3

瀬戸内の多島美を一望

瀬戸内海国立公園に指定されている神峰山(標高453m)からは瀬戸内海に浮かぶ大小115の美しい島々が眺望できます!



大崎上島の魅力2

大自然を味わいつくす

海水浴・シーカヤック・キャンプなど大自然でのアクティビティを満喫できます!



広島叡智学園(HiGA)

美浜荘バス停

大串海水浴場

大串簡易郵便局

広島駅

広島空港

福山駅

広島空港から学校まで
自家用車で約90分

竹原港
大崎上島 ZOOM UPI



大崎上島観光ナビはこちら▼
<http://osakikamijima-kanko.moon.bindcloud.jp/navi/>



バス・フェリーの乗り場・時刻表等や、車でのアクセスについてはこちら▼
<http://osakikamijima-kanko.moon.bindcloud.jp/navi/about/access.html>



広島市内から大崎上島へのアクセス例	
自家用車の場合	広島IC—約30分—河内IC—約20分—竹原港—約30分—垂水港・白水港 山陽自動車道/1,200円 国道432号線等 フェリー/2,630円
公共交通機関の場合	広島バスセンター—約85分—竹原港—約30分—垂水港・白水港 高速バスかぐや姫号/1,340円 フェリー/340円・350円

※交通状況等により、所要時間が大幅に変更になる可能性や、上記が最短のルートとはならない場合があります。事前にご確認ください。
※料金については、片道料金を表記しております。料金は変更となる可能性があります。
※自家用車については、普通自動車(4m以上5m未満)で計算しています。
※高速料金は平日通常料金を記載しています。

広島から竹原港へのアクセス	
広島空港⇒竹原港	バス約30分 7便/日
広島駅⇒竹原港	バス約70分 16便/日
広島バスセンター⇒竹原港	バス約85分 16便/日

大崎上島へのフェリーでのアクセス		
竹原港⇒垂水港・白水港	約30分	32便/日
安芸津港⇒大西港	35分	16便/日
大崎下島⇒明石港	15分	12便/日
今治・宗方港⇒木江港	約70分(今治~) 15分(宗方~)	6便/日

大崎上島内の交通機関	
町内循環バス	16便/日
路線バス 大串⇄大西港・明石港	8便/日

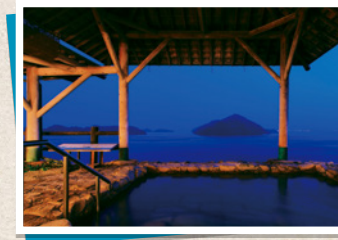
※建設予定地までは、垂水港・白水港から、バス車で30分程度かかります。土日は、バスの便数が大変少ないためご注意ください。
※お車で越しの際は、カーナビ等で「大串海水浴場」とセットしてください。



大崎上島の魅力4

教育環境

島内には小学校3校、中学校1校のほか、県立大崎海星高等学校や三原特別支援学校大崎分校教室、国立広島商船高等専門学校等があります。



大崎上島の魅力6

ゆったり温泉で癒される

眼前に広がる瀬戸内海の大パノラマを堪能しながら、のんびりゆったり絶景露天風呂で癒されます。

島内での移動手段は?

A. 町内循環バスや路線バスがありますが、便数が限られています。このため、学校としての移動手段(自転車等)も確保する予定です。



大崎上島の魅力5

温暖な島の「うまいもん」

季節になれば、瀬戸内の太陽をいっぱい浴びたレモン・みかん・ブルーベリーなどがたわわに実り、フルーツの優しく甘い薫りに包まれます。



大崎上島の魅力7

夏を彩る伝統と祭り

200年の歴史を持つ伝統行事「羅伝馬競漕(国土交通省「島の宝100景」)や夜空と海面に映える幻想的な花火は圧巻です!

アドバイザー ボードメンバーの紹介

Introduction of advisory board members

HiGA では、グローバルに活躍されている方々や、
様々な分野の第一人者の方々から
ご指導・ご助言をいただきながら、教育カリキュラムの
検討や学習環境の整備に取り組んでいます。

インターナショナルアドバイザー			
Victor Chu	Chairman & CEO at First Eastern Investment Group	大島 賢三	元・国連大使 / 広島大学学長特任補佐
安西 祐一郎	日本学術振興会顧問、同学術情報分析センター所長 / 前・中央教育審議会会長	岸田 文雄	自由民主党政務調査会長 / 衆議院議員
内田 和成	早稲田大学商学学術院教授	藤田 昌久	甲南大学特別客員教授 / 京都大学名誉教授 / 前・独立行政法人経済産業研究所所長

エキスパートアドバイザー			
Maya Soetoro-Ng	Director, University of Hawaii Manoa's Spark M. Matsunaga Institute for Peace & Conflict Resolution (オバマ前・米大統領の妹)	佐藤 卓巳	株式会社サンエス代表取締役社長
Namji Steinemann	Director, Asia Pacific Education Program for Schools (APEPS), East-West Center	鈴木 寛	文部科学大臣補佐官 / 東京大学教授 / 慶應義塾大学教授 / OECD 教育スキル局アドバイザー
大野 徹	株式会社大野石油店 代表取締役社長	柳沢 幸雄	開成中・高等学校校長
香藤 繁常	昭和シェル石油顧問	山本 孝昭	ドリームアーツ代表取締役社長
隈元 美穂子	国連ユニタール広島事務所所長	渡邊 奈々	一般社団法人アショカ・ジャパン創設者・代表理事 / アショカ・グローバルリーダーシップ・メンバー

アカデミックアドバイザー			
秋田 喜代美	東京大学教授	坪谷 ニュウエル 郁子	国際バカロレア日本大使 / 東京インターナショナルスクール理事長
荒瀬 克己	大谷大学教授	長尾 ひろみ	公益財団法人広島県男女共同参画財団理事長
今井 むつみ	慶應義塾大学教授	南郷 市兵	ふたば未来学園副校長
河西 由美子	鶴見大学教授	西岡 加名恵	京都大学教授
加藤 理啓	Classi 代表取締役副社長	藤井 雅徳	株式会社ベネッセコーポレーション 学校カンパニー 大学・社会人事業本部 本部長
小村 俊平	OECD 日本イノベーション教育ネットワーク事務局長 / 東京大学公共政策大学院 客員研究員	船橋 力	文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト ビタテ!留学 JAPAN プロジェクトディレクター
坂越 正樹	広島大学教授	益川 弘如	聖心女子大学教授
鈴木 大樹	一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト (GIFT) シニアダイバーシティ・ファシリテーター	David P. Janes	Vice President, Laurasian Institution
田村 学	國學院大学教授	Dennis Stanworth	Former high school principal Yokohama International School
坪内 南	一般財団法人教育支援グローバル基金理事・事務局長		

アドバイザーボードメンバーからのメッセージ



大島 賢三
Kenzo Oshima
元・国連大使 / 広島大学学長特任補佐

広島は戦前戦後を通じて海外移民を一番多く輩出してきた土地柄を誇っております。そういう伝統豊かで、また各界に多くの優れた人材を出してきた広島に、この度「広島観智学園」という国際性豊かな若者を育成するユニークな学校ができることは意義深く、時代の要請に応えるものと歓迎します。世界は、ますますグローバル化が進み、国際競争も厳しくなっております。日本が将来の発展と活力ある社会の創造のため、また世界の平和と繁栄に寄与していくために、わが国教育の国際化が思い切って進められ、若い人の中から一人でも多く、幅広い視野と国際性を身に付けた人材が育っていくことに大きな期待がかけられています。



ナムジ・スタインマン
Namji Steinemann
Director, Asia Pacific Education Program for Schools (APEPS), East-West Center

イーストウェストセンターを代表して、また私個人として、広島観智学園の開校に、心からお祝いの言葉をお送りいたします。光栄にも広島観智学園の設置準備段階から携わることができました。相互に関連しあつた世界において、問題解決やイノベーション、協働のための知識とスキル・資質を生徒が身に付けることができる学びの共同体を創るという学校の明確なビジョンと、その実現のための健全な計画に感銘を受けてきました。広島観智学園が、その生徒や広島の未来にもたらすであろう機会と可能性に心躍らせています。それを実現する学びの共同体に、微力ながらかかわれることを誇りに思います。



隈元 美穂子
Mihoko Kumamoto
国連ユニタール広島事務所所長

「広島観智学園」が目指す生徒像は、自分で人生を切り開き、新しいものを生み出し、多様性を受け入れ活かす事ができる人間。これは国連で働く人間にとっても不可欠な要素です。広島観智学園の卒業生が世界へ飛び立ち活躍するのみならず、世界が広島に注目し集結する、そんな世界の教育拠点になることを心から期待しています。



山本 孝昭
Takaki Yamamoto
ドリームアーツ代表取締役社長

「うらやましいなあ」HiGA に寄せる本心です。広島から世界につながる変革に主人公として参加する生徒の皆さんはもちろん、この変革と挑戦を企て推進する林校長をはじめ教職員の方々が邁進されることにワクワクしています。世界的な大変革期に歩みを始めるHiGA は、時に想定外のトラブルや苦難にも直面することでしょう。しかしそんな平坦ではない道を進むこと自体に大きな価値があり、社会やこの挑戦に縁を持つ全ての人への貴重なメッセージとなります。最短だけではなく紆余曲折、ロジックだけではなく湧き上がる感性、合理性だけではなくノリ。テクノロジーが爆発的に社会を包み込む21世紀だからこそ、有機体とも言えるHiGA は知性ととも存在の根っ子となる感性や情も大切となります。HiGA が大崎上島の地にしっかり根を張り、たくましく成長して行くことを切に願い、心からのエールをおくります。

アドバイザーボードメンバーの皆さまからのメッセージ全体については、
学校ホームページをご覧ください ▶ <http://www.higa-s.jp>



岸田 文雄
Fumio Kishida
自由民主党政務調査会長 / 衆議院議員

グローバル社会の現代にあって、国際社会で活躍する日本人への期待は年々高まっています。こうした中、広島県立広島観智学園の開校によって、多くの若者を世界の舞台上で活躍できる人材に育成するための環境が広島の地に整うことは大変喜ばしいことだと存じます。これからの日本にとって世界の舞台上で活躍するリーダーの育成が欠かせません。ぜひ最新の設備と、国際色豊かな環境と、瀬戸内海の自然の中で、日本のリーダーを、世界のリーダーを輩出する広島観智学園となってもらいたいと願っています。同時に広島観智学園に入学する生徒の皆さんには、当校での様々な貴重な体験を財産にして、無限に広がる未来に向けての第一歩を踏み出し、国際社会で大いに素晴らしい人生を歩んでもらいたいと思います。



マヤ・ストロ
Maya Soetoro-Ng
Director, University of Hawaii Manoa's Spark M. Matsunaga Institute for Peace & Conflict Resolution (オバマ前・米大統領の妹)

広島観智学園は、深い知性と高度な課題解決力を持った、若きリーダーたちを育成する学校です。最新のテクノロジーや、多様な文化との触れ合いに満ちた環境の中、情熱溢れる教員・メンターたちが、生徒たちを支えます。そして、生徒1人1人に、地球市民、地域市民として、「より善い未来づくり」に参画できる力を育むのです。国籍や文化の違いを超えて、あらゆる人たちが、互いを思いやり、力を合することができる世界。広島観智学園と、そこで学ぶ生徒たちが、そんな「平和な世界」を実現するリーダーとなることを願ってやみません。



鈴木 寛
Kan Suzuki
文部科学大臣補佐官 / 東京大学教授 / 慶應義塾大学教授 / OECD 教育スキル局アドバイザー

いま、日本の教育は、明治維新以来、150年ぶりの大きな改革の中にあります。2020年以降、学習指導要領も、大学入試制度も、大きく変わります。この対象となる子どもたちは、22世紀まで生きる世代。すなわち彼ら、彼女らには、この激動の時代を生き抜き、「新たな時代を創る力」を育んでいかなくてはなりません。「想定外」や「板挟み」と向き合い、それを楽しみながら乗り越えられる人材が求められています。この広島観智学園が目指すものは、まさにOECD や我が国の教育改革が目指す方向と一致していると思います。私も構想段階から、このプロジェクトを応援しています。この学校が、日本の教育改革をリードする学校となることを、強く期待しています。



坪谷ニュウエル郁子
Ikuko Newell Tsuboya
東京インターナショナルスクール理事長 / 国際バカロレア日本大使

広島空港からのアクセスも驚く程良い美しい島、大崎上島に全寮制の広島県立広島観智学園中学校・高等学校が開校される。目の前の海岸からの夕日は見るものの心を打つ。基礎学力の高さや特別活動で培われる世界に誇れる日本の教育、そして共生の精神を基としながらも、さらに国際的な最先端の教育、21世紀型教育を上乗せし理想的なバランスの取れた教育がこの地から提供されるのである。通常、世界ではこういった学校に通うにはとてつもない費用がかかり、ごく一部の富裕者層の生徒しか通えない。それを公立の学校として経済格差が教育格差を生まないように広島県が英断した。これは、日本の懐の深さ、そして教育に対する姿勢を世界に示すことになる。この学校から、広島を、日本を世界をより平和にする人材が生み出される日が待ちきれない。

[よくあるご質問]

Q. 平成31年4月の開校時は、どの学年の生徒が入学するのですか？

A. 開校時は、中学校1年生40名でスタートします。したがって、高校からの入学者は募集いたしません。

Q. 高校からの入学者は、どのように募集されるのですか？

A. 高校からの入学者については、基本的に、海外からの留学生のみとし、日本人生徒の募集は予定しておりません。

Q. 男女比はどのようになりますか？

A. 基本的には1:1を想定しています。

Q. 制服はありますか？

A. 現在検討中です。決まり次第、お知らせします。

Q. 現在の習い事を続けることはできますか？

A. 個別にご相談ください。

基本的には、寮から生徒が直接行き来できる範囲の習い事については継続していただくと考えていますが、本校では、放課後や週末においても、様々な活動に取り組んでもらうことを想定していますので、頻繁に帰省して習い事を続けることは困難であると考えます。

Q. 週末の食事はどうなりますか？

A. 閉寮日を除き、週末も食堂(カフェトリウム、カフェテリア)で、3食を提供します。また、寮には簡単なキッチンを整備する予定です。

Q. 通院等の関係により、定期的に帰省することは可能ですか？

A. 個別にご相談ください。

週末の度に頻繁に帰省するということは、基本的には困難であると考えます。本校では、週末においても、様々な活動に取り組んでもらうことを想定しているためです。その上で、必要な帰省については、週末における活動の内容なども踏まえながら、生徒と相談していくこととなります。

Q. 現在、日本の小学校ではなく、インターナショナルスクールに通っているのですが、受検することは可能ですか？

A. 個別にご相談ください。

Q. 学校施設の内部は、いつ頃から見学できますか？

A. 申し訳ありませんが、施設の内部については、開校までご見学いただくことができません。

ただし、建設予定地の周辺については、いつでもご自由に見学していただくことができます(申込は不要です)。学校施設は、平成30年2月から建設を開始しており、来年の中学校1年生が使用する施設の完成は、平成31年2月を予定しております。

お問い合わせ

広島
県立

広島叡智学園
中学校・高等学校

HIROSHIMA GLOBAL ACADEMY Junior & Senior High School

☎082-211-5210 (直通)

\\フォローをお願いします!\\

〒730-8514 広島市中区基町9番42号

HP・SNSにて、最新情報を随時発信中!

<http://www.higa-s.jp> [@higa.ed.jp](https://www.facebook.com/higa.ed.jp) [@HiGA2019](https://twitter.com/HiGA2019)

※本パンフレットの写真・イラストは、全てイメージです。



広島県の「学びの変革」を応援しませんか？

広島叡智学園への寄附をお願いします。

学びの変革 寄附 検索

広島版「学びの変革」推進寄附金は、ふるさと納税の対象となります。詳しくは「広島県教育委員会」HPをご覧ください。